



index

特
集

● ピロリ菌のお話

- 感染対策と薬剤師

トピックス

- 「楽しく生き生き介護予防」
- リビングウィル導入に関するお知らせ

イベント紹介

- 第3回 食育を考えるワークショップ・江南
- がんサロン「にじの会」のご案内
- 看護インターンシップ開催のご案内
- 公開医療福祉講座のご案内

お知らせ

- 看護の日を終えて
- 保険証の確認について
- 面会時間のご案内
- 編集後記
- 診療日カレンダー



病院理念

- 一. 私たちは「患者さん中心の医療」を実践します
- 一. 私たちは患者さんの安心と信頼を得るよう努力します
- 一. 私たちは医療人としての誇りと自信を持って行動します

ピロリ菌のお話

ピロリ菌とは

従来、胃の中は胃酸による強酸性環境であるため、細菌は生息できないと考えられていましたが、1983年にオーストラリアの科学者により胃内に生息する細菌が発見され、ヘリコバクター・ピロリ菌と命名されました（図1）。その後の研究で多くのことが

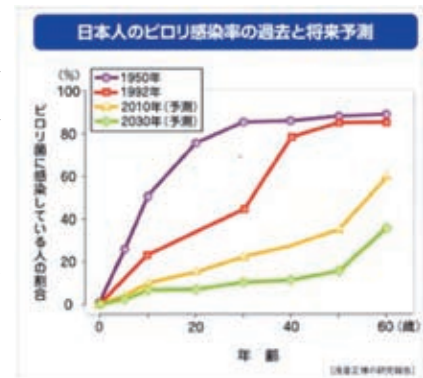


（図1）ピロリ菌の電子顕微鏡写真

明らかになってきています。ピロリ菌は幼少時に口から感染すると考えられており、最近の日本では衛生環境が改善されているため若年者の感染率は急激に下がっています（図2）。成人が日常生活で感染することは通常ないと考えられています。



消化器内科 代表部長
佐々木洋治



（図2）ピロリ菌の世代別感染率

ピロリ菌が関わる病気

ピロリ菌に感染すると胃炎がおこり、長い時間をかけて次第に胃の粘膜が萎縮してきます。その過程で一部の人が胃潰瘍や十二指腸潰瘍を発症します。ある程度胃炎が進むと、胃癌の発生率が上昇します（感染者すべてが胃癌になる訳ではありません）。ピロリ菌感染のない人に胃癌が発生することは稀であり、ピロリ菌感染は胃癌の最も大きな原因と考えられています。このため除菌治療により胃癌の発症を抑制できることが期待されます。その他にも、ある種の胃リンパ腫や特発性血小板減少性紫斑病などの病気に関連していると言われており、ピロリ菌を除菌することにより病状の改善がみられることがあります。



（図3）健康者の内視鏡写真。
艶のあるきれいな粘膜。



（図4）慢性胃炎の内視鏡写真。
全体に発赤し、ヒダの太まりがみられる。
粘液の付着が目立つ。

ピロリ菌感染の診断

血液、尿、便を検査して診断する方法や、お薬を服用して呼気を検査する簡便な方法、内視鏡検査時に胃粘膜を採取して検査する方法があります。注意が必要な点ですが、現在、健康保険を利用してピロリ菌感染の検査や治療を行うためには、内視鏡検査を行い、慢性胃炎や潰瘍の所見を確認することが必要です。

ピロリ菌の治療

以前は胃潰瘍、十二指腸潰瘍、早期胃癌の内視鏡治療後の方にしか健康保険での除菌治療が認められていませんでしたが、現在では内視鏡検査を行い、慢性胃炎が確認された方に対しても健康保険を使用して検査や除菌治療を行うことができます。治療は1週間の内服治療です。初回治療での除菌率は8割程度で、しっかり内服しても菌が消えない場合があります。お薬の種類を変更してもう一度除菌することが可能です。また、除菌後には胃酸が増加して胸焼け症状が起こる人がみえます。除菌後に胃癌が発生することもありますので、除菌できたから安心という訳ではなく、定期的な検査は必要です。

今後のこと

ピロリ菌の感染率低下に伴い、将来日本では胃癌の発症が急激に低下することが予想されています。ある程度の年齢の方もそうですが、若いうちに除菌できた人ほど胃癌発症のリスクは低減すると考えられています。このため若年世代の感染者を見つけ出し除菌を行うことが、さらに胃癌患者を減らすことにつながるでしょう。また、感染者を減らすことによって、次の世代にピロリ菌感染を伝えないことも大切なことと思います。

感染対策と薬剤師

特集

2

人間には免疫力（自然になおる力）が備わっており、病原体が身体の中に入っても退治することができます。しかし、病原体が増え過ぎますと身体がむしばまれます。それが「感染」です。感染を起こした場合、病原体を抑えつける薬を使用することになります。それが抗菌薬（抗生物質など）や抗ウイルス薬というものです。

薬剤師は、病原体に対してどの薬が適切か、年齢や腎臓の働きを考えて量が適切であるかを考えています。また、消毒薬の使用法や使用場所などの教育を行っています。

病原体は、咳やくしゃみで広がるもの、手に触れる物から広がるものと様々な場面で広がっていきます。そして、目に見えないものです。

病原体を広げないためにも、咳やくしゃみが出る時はマスクの着用を、食事をする前には手洗いをすることが予防になります。



薬剤部 医薬情報室
病棟業務課 病棟業務係長
佐々 英也

リビングウィル導入に関するお知らせ

もし、あなたが病気や事故で意識や判断能力の回復が見込めない状態になった場合、あなたはどのような治療を望むか考えたことはありますか？ 当院では、あなたが病気や事故で意思表示ができなくなっても最期まであなたの意思を尊重した治療を行うために、入院患者さんを対象に「リビングウィル」（生前に発行される遺書）を導入することとなりました。もしものときのご自分の意思を書面に残したい方は、是非ご利用ください。

詳細は入院時にお配りするパンフレットをご覧ください。

(緩和医療委員会)

がんサロン「にじの会」のご案内

がんを患っている患者さんやそのご家族は、ほかの人にはなかなか話せない様々な不安や悩みを抱えながら生活されていると思います。

「にじの会」では、同じ体験をしている仲間とお互いの悩みや不安、または生活の工夫などをお茶やお菓子を食べながら和気あいあいと語り合い、がんと共に自分らしく生きる明日への活力を得ることができるようなお手伝いをさせていただきたいと考えています。

ご興味がある方はお気軽にご参加ください。

- **対象** がんを患っている患者さん、あるいはそのご家族
- **日時** (※変更になることがあります)



日にち	テーマ(仮)	担当
7月15日(火)	介護保険、医療費控除について	医療福祉相談室
8月16日(土)、9月16日(火)	サプリメントとの上手なつきあい方	薬剤師
10月18日(土)、11月18日(火)	免疫力アップのための工夫	がん看護専門看護師
12月20日(土)、1月20日(火)	がん患者のための食事について	栄養士
2月21日(土)、3月17日(火)	がん患者の立場から	当事者

10:00～10:30 プチ講座 (2か月毎に内容を変更します)

10:30～12:00 参加者同士の交流会

- **場所** 外来2階 多目的室 ※ 外来用エレベーター前
- **参加費** 無料
- **参加方法** 自由参加

<お問い合わせ先> がん相談支援センター
TEL : 0587-51-3346 FAX : 0587-51-3317
e-mail : gansodan@konan.jaikosei.or.jp

看護の日を終えて

5月8、9日にナイチンゲールの生誕を記念し「看護の日のイベント」を開催しました。今回はテーマを「思いやる心と感謝の気持ちをみんなに」とし各部署の紹介ポスターの展示・健康相談・ちびっこ白衣体験など行いました。琴楽とモルゲン・ロートによる演奏会で懐かしのメロディが来場者の方々に大きな感動をよびました。

また、「備えよう！ 将来に向けて今から出来ること～介護予防・認知症予防の現場からのメッセージ～」と題して江南中部地域包括センターMSWの大森主任による講演会が行われ来場者は熱心に耳を傾けていました。来年も皆さんに看護職の力を地域に貢献できるようなイベントを開催していきたいと思っております。



「楽しく生き生き介護予防」

人生90年といわれる昨今、新聞などで盛んに「介護予防」が取り上げられています。病気をすることなく、いくつになっても生きがいを持ち、自分らしく生活することは多くの人の願いです。意識してからだを動かすこと、食べること、歯を大切にしっかりと噛むこと、楽しみを持つ、人と交流するなど、心の健康を保つことも大切です。これらのことをできる範囲で、無理なく取り組むことが長く続ける秘訣です。

当院では、昨年介護予防事業の一環として、江南市の65歳以上の市民を対象に運動教室「お達者！転ばん体操教室」を開催し、好評を得ました。今年も企画中です。開催日、申し込み等詳しくは広報こうなんをご覧ください。江南市以外の方は、お住まいの市町村に運動教室等開催しているか問い合わせてみてはいかがでしょうか？

江南中部地域包括支援センター
TEL 0587-51-3322



主催：愛知県厚生連

第3回 食育を考えるワークショップ・江南

日 平成26年10月4日(土)
時 14時～16時45分

会 江南市民文化会館(小ホール)
場 愛知県江南市北野町川石25-1
TEL(0587)55-2321

参加費：無料（事前登録不要）



(特別講演)

講師：内田美智子 先生

テーマ「いのちをいただいて、つないで、育むこと」

大分県竹田市出身。1988年から内田産婦人科医院に勤務。夫は同医院院長。同院内で子育て支援の幼児クラブ「U遊キッズ」を主宰。

「生」・「性」・「いのち」・「食」をテーマに全国で講演活動を展開。

思春期保健相談士として思春期の子どもたちの悩みなどを聞く。

九州思春期研究会事務局長、福岡県家庭教育アドバイザー。

主な著書に「いのちをいただく」「ここ 食卓から始まる性教育」

「お母さんは命がけであなたを産みました」など。

お問い合わせ先 江南厚生病院栄養科(担当：朱宮) TEL(0587)51-3333(代表)

看護インターンシップ開催のご案内

江南厚生病院では、インターンシップを通し職場環境を知る機会を提供しています。

- 看護学生向け **探検しよう！江南厚生病院**
7月22日(火)～9月4日(木)
参加希望日の1週間前までにお申込ください。
- 近隣高校生向け **看護ってどんなシゴト？**
7月30日(水)・8月21日(木)
学校ごとにまとめてお申込ください。
- お問い合わせ先 **看護管理室**
TEL：(0587)51-3332 (直通)
FAX：(0587)51-3300
e-mail：kango@konan.jaaikosei.or.jp



公開医療福祉講座のご案内

江南厚生病院では、地域住民の皆様向けに、医療や福祉に関する情報を提供していく目的で講座を開催します。今年度は、以下のような企画をしております。

参加は自由ですので、どうぞお気軽にお越しください。

場 所：江南厚生病院 2階講堂

時 間：13：30～14：30

<日程と内容>

7月31日(木)	飲み込みがうまくいかない人への対応	耳鼻咽喉科部長 渡部 啓孝 言語聴覚士係長 松岡 真由 言語聴覚士 齊藤美奈子
8月4日(月)	こどもの成長	こども医療センター センター長 西村 直子
9月29日(月)	医療機関のかかり方で上手に節約！	看護管理室 副看護部長 片田 仁美
10月9日(木)	乳がんは予防できる？	乳腺内分泌外科 部長 飛永 純一
11月12日(水)	終活についてご存知ですか？～介護や老いに伴う心構え～	医療福祉相談室 ソシアル・ケア係長 外山 弘幸
12月2日(火)	もの忘れ・認知症とは	神経内科 非常勤医師 池田 隆

お問い合わせは・・・ 江南厚生病院「医療福祉相談室」野田・大池まで TEL:0587-51-3333



●保険証の確認について

当院では毎月一度保険証の確認を行っています。外来受診の際は各外来受付か新患受付へ、入院中の方はスタッフステーションに保険証をご提示ください。なお、氏名、住所、電話番号等の変更があった場合もご提示をお願いいたします。

●面会時間のご案内

平日	15:00～20:00
土・日曜日・祝日	13:00～20:00

※4人床の面会は、同室の患者さんの迷惑にならないよう談話コーナーなどをご利用ください。

※患者さんの安静は治療上大切です。容体によっては面会をお断りする場合があります。

編集後記

湿気が多い梅雨がもうすぐ明け、暑い日が続くことと思われます。気温の上昇に伴い、プールや海などの避暑地、盆踊りや花火大会などに出かける機会も増えると思います。水分補給等の対策を怠らず、健康に過ごしましょう。

2014年 診療日カレンダー

■ 休診日(第2・4・5土曜日は休診です) ● 午後休診

7月							8月							9月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2		1	2	3	4	5	6
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
27	28	29	30	31			24 31	25	26	27	28	29	30	28	29	30				

●発行日/平成26年7月1日

●発行/JA愛知厚生連 江南厚生病院 広報委員会

〒483-8704 愛知県江南市高屋町大松原137番地 TEL(0587)51-3333 FAX(0587)51-3300